



# よつば

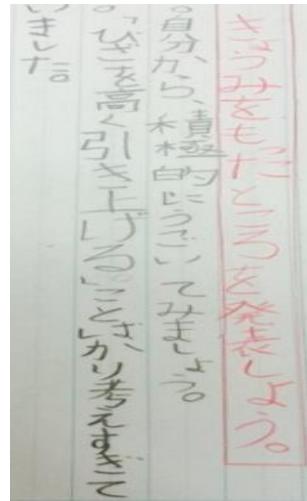
平成27年5月27日(水) NO. 11 (発行者: 奥長)

本時は「動いて、考えて、また動く」の第六時。前時までに説明文の読み取りを行い、本時では興味をもったところを発表し、筆者が最も伝えたいことを再確認したうえで、筆者と同じような「動いて、考えて、また動く」体験を話し合った。

|   | ループリック   | 指導者  |
|---|--|--|
| A | <p>興味を持ったところを理由をつけて発表でき、筆者の体験と同じ自分の体験を伝えることができる。</p> <p>「理由をつけて発表」をAとするか、Bとするかの吟味が単元によって、必要だということが実践を積み重ねる中で、見えてきました。今後の授業の中で、検討ていきましょう。(井上)</p> | <p>興味を持ったところを見つけ、その理由もかけている。理由もつけて発表できている児童がたくさんいた。</p> <p>筆者の体験と同じ自分の体験を伝えることができる児童はほとんどだった。体験を伝えるときに、筆者が文章中で使っていた表現になぞらえながら発表できている児童もいた。</p> <p></p> |
| B | <p>興味を持ったところを発表でき、筆者の体験と同じ自分の体験を伝えることができる。</p>   | <p>興味を持ったところは見つけることができたが、理由をつけて書くことができない児童が数名いた。</p> <p>筆者の体験と同じ自分の体験を伝えることができる児童はほとんどだった。</p> <p></p> <p></p>   |

C

興味を持ったところを発表することができず、筆者と同じ体験を伝えることができない。

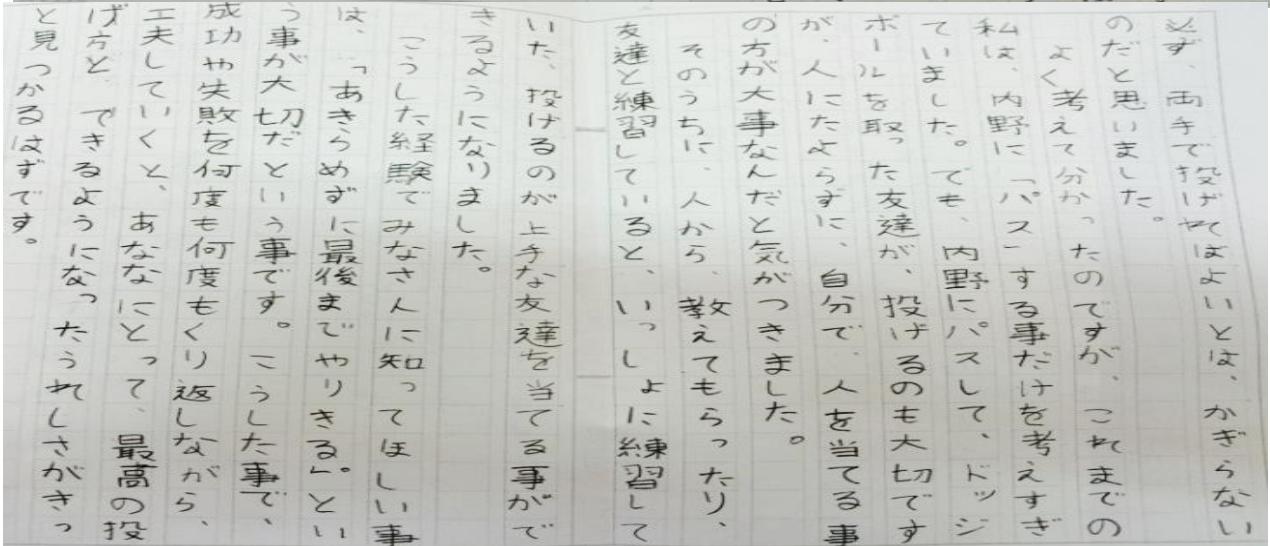
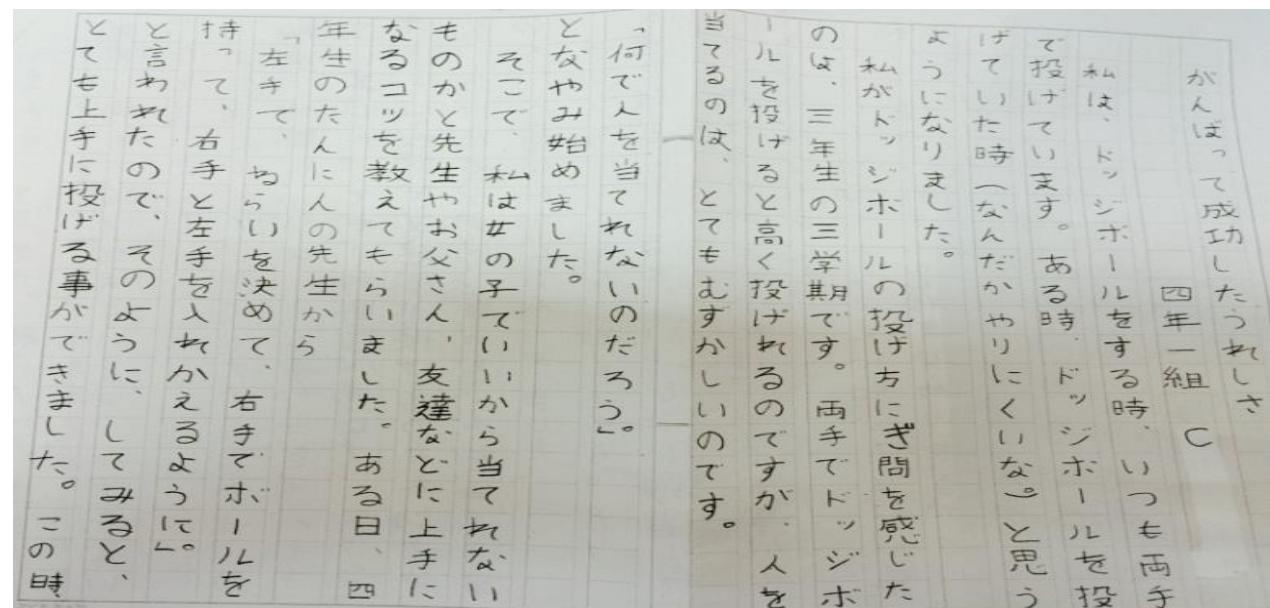


興味を持ったところ見つけ書くことができたが、理由を書くことができなかった。

筆者と同じ体験をグループで発表するときに発表できない児童は1名いた。一緒にゆっくり考えていくと、詳しい内容は言えなかつたが、「なわとびのこと…」と最後にグループのみんなに伝えることができた。

今回の授業では、主に自分の体験を話し合う活動が中心になってしまい、あまり説明文の学習が取り入れられなかつた。それまでに、文章の内容の読み取りや、段落相互の関係を考えることを学習した。今回の授業をするならば、単元の最初に行い、文章構成を考える難しさを知つてから、筆者はどのように上手に書いているのかを文章を読みながら学習を進めてはどうかとアドバイス頂いた。単元目標に向けて毎時間の組み立てを行うようにしていく。

本時で話し合つたことを元に、次時の授業では、自分の体験を筆者のように、中で事例を挙げながら伝える文章を書く学習をした。文章構成を考えるときに思考ツールを使うと考えやすいとアドバイス頂いたので、思考ツールを使って文章構成を考えてから書いた。普段文章を書くことが苦手な児童も思考ツールを使って構成を考えることで、いつもより文章を自分の力で書くことができた。以下が次時に取り組んだ体験文である。



## スポーツチャンバラ必勝法

四年一組 D

ぼくは、スポーツチャンバラの選手です。ある日「おちにま、た初めてのスポーツチャ

ンバラのし合をした時に、全、たく勝てないがと

ことに気がつきました。も、と勝てないがと

あやみ始めました。

そこでぼくは、少しでも勝てないかと考え

ました。あるとき、「かこ、たり、うでのふり

をつくするといななるのか」と思つきました。

た。次のし合でためしてみると、すばらしくい

結果が出せました。このときは必ずしもこうげ

きをするだけでは、勝てないのだと思いまし

た。後から分か、たのです。が、これまでのぼく

たしかに、こうげきすることだけを考えてしま

めであり、ただけんをぶりまわすことに意味

があるわけでは、ないのです。

それがどうしてべつの発見をしました。

ある日、水やりをして少しがれていました。

「だいじょうぶ」と思ひ、放してくる

ことどんどんかれいくだけでした。

これははじめに思ひのいろいろな本を図書館に見ました。

また、もう一つの「足びきエケ」について

は、しばらくして、またの発見をしました。

長寿人へーメートルのけんでは、長さ

が長いのでまわり近づけると足をうたれて

します。へ四一）です。が足をひいてこう

げきするごとでまた、勝ちへて、進みます。

リズムも大切です。リズムがないとタイ

ングがずれて負けてしまいます。できが、リ

ズムをよくすろことで、一定のタイミングで

かげきすることができま、勝ちへて進みま

す。

そうして一週間後、すこしかれがましになりました。すごくうれしくて、弟とハイタッチ

しました。そこで一つ発見したのです。

次に場所を変えてみよつと思ついたので

今までには日かげに置つて、ましたが本に

「日かけより日なたのはうがよく育つ」と書

いてあつたのです。そして日なたに位置を変

えてはらくすると云にもどったのです。

このように自分で調べてためすとトマトの

## 私と弟のトマトくん

四年一組 B

私は家で弟といっしょにトマトを育てています。

ある日、水やりをしてみると少しがれていました。

「だいじょうぶ」と思ひ、放してくる

ことどんどんかれいくだけでした。

これははじめに思ひのいろいろな本を図書館に見ました。

まず出て来たブランは水がたまること

うけんいんじた。これまでには、ハットボトルの半分でした。が、ハットボトル一本分あげることになりました。

が長いのでまわり近づけると足をうたれて

します。へ四一）です。が足をひいてこう

げきするごとでまた、勝ちへて、進みます。

リズムも大切です。リズムがないとタイ

ングがずれて負けてしまいます。できが、リ

ズムをよくすろことで、一定のタイミングで

かげきすることができま、勝ちへて進みま

す。

そうして一週間後、すこしかれがましになりました。すごくうれしくて、弟とハイタッチ

しました。そこで一つ発見したのです。

次に場所を変えてみよつと思ついたので

今までには日かげに置つて、ましたが本に

「日かけより日なたのはうがよく育つ」と書

いてあつたのです。そして日なたに位置を変

えてはらくすると云にもどったのです。

このように自分で調べてためすとトマトの

気持ちも分かるのです。